

『津付ダム建設事務所新築工事が大詰め』

大船渡地方振興局土木部 津付ダム建設事務所
建築住宅課

◆津付ダム建設事務所について

平成12年4月、津付ダム工事の推進のため、空き家だった民家を仮事務所として活用した津付ダム建設事務所が設置されました。

津付ダムは、今後本格的な工事に入ることから、現事務所では手狭になるため、今年6月に世田米字川向地区(住田町役場東側)で、新事務所の建築工事に着手し、年内完成を目指して工事を進めています。



津付ダム建設事務所 新築工事のポイント

◆地域環境への配慮

建築物の用途や規模、地域産業の特徴(気仙杉の産地)等を考慮し、木造としています。

設備関係については、ペレットストーブの燃料となるペレットが住田町で生産されていることから、事務所内の暖房設備としてCO₂削減効果のあるペレットストーブを設置することにしています。

位置図



◆ダム建設事務所の新築工事概要

所在地：岩手県気仙郡住田町世田米字川向 102-1

建築面積：336.62 m²

延床面積：326.69 m²

構造・階数：木造・平屋建

[津付ダム建設事務所 公式HPはこちらから!] ⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580>